

■診療情報管理委員会

1. 目的

診療情報管理規定で定める診療記録の適切な記録と的確な管理を円滑に行うために、診療情報管理に係わる諸問題を審議する。

2. 主な活動内容

- 1) 診療情報の記載に関する審査および期間内報告（医師記載状況および内容評価）
- 2) 診療記録の学術研究等の2次活用（院内院外）に於けるルールの方定
- 3) 診療記録の開示および情報提供に関する特異事例の審議および期間内報告
- 4) 診療情報管理規定の改定等の審議
- 5) 診療記録様式の標準化および改善に関する承認
- 6) 診療記録の媒体管理（保存廃棄）に関する承認

3. 委員構成

委員長：夏目隆史（鉄蕉会顧問）

委員：亀田信介（病院長）

亀田省吾（クリニック院長）

波出石弘（脳神経外科主任部長）

草薙 洋（消化器外科主任部長）

松村昭彦（循環器内科主任部長）

鈴木 真（医療安全管理室室長・産婦人科部長・総合周産期母子医療センター顧問）

宮越浩一（リハビリテーション科部長）

片多史明（卒後研修センター長・神経内科部長）

事務局：佐川智紀・黒田颯（医療情報管理室）

4. 2019年度活動実績

1) 紙カルテ廃棄報告

- ・2018年10月の部長会でアナウンスをして、2019年1月より破棄作業に入り、完了した事を報告した。
保管量は、14,076箱から5,655箱に減少した。
- ・電子カルテ後の10年保管越えの書類について破棄を検討した。

2) 電子カルテ（CIS+）移行について

- ・退院サマリーについては、記載方法が変更となり、記載順の間違いや3日での記載率が低下しているため、記載方法について検討した。
- ・手術記録については、1手術記録しか記載出来ないため、複数科での記載について検討した。
- ・記載間違いについては、同時に複数患者のカルテが開ける事が問題となっているので、複数カルテの制限について検討した。
- ・記載間違いについては、理由を記載し、取消とした。

文責：夏目隆史